

## 教科等研究会（小学校生活・総合的な学習部会）

## 令和5年度 研究活動のまとめ

## 1 研究テーマ

豊かな体験と表現に支えられ 学びをつなぎ 学びを深める子どもの育成  
～児童一人ひとりが輝く授業づくりを通して～

## 2 研究経過

第1回			第2回				第3回			第4回		
期日	人数	場所	期日	場所	講師	内容	期日	授業者	場所	期日	授業者	場所
六月九日 (金)	二十二名	広安西小学校	八月三日 (火)	広安西小学校	豊田 麻美 県立教育センター 指導主事	理論研修	十二月一日 (金)	岩本 恵理奈 四年担任 甲佐小学校	甲佐小学校	一月二十六日 (金)	赤星 凌 二年担任 津森小学校 教諭	津森小学校

## 3 研究の概要

## (1) 研究の内容

今年度の当部会のテーマは、上益城郡教科等研究会全体テーマを受けて、「豊かな体験と表現に支えられ 学びをつなぎ 学びを深める子どもの育成～児童一人ひとりが輝く授業づくりを通して～」とした。このテーマは、昨年度から引き続いて取り組んでいる。

コロナ禍も明け、交流活動や表現活動等も GT や地域の方々と直接話したり見学したりすることができるようになってきた。体験して感じたことや気付いたことをまとめるツールとしてタブレット端末を活用する方法を昨年度の理論研修で学んだ。そのため、思考ツールを活用してまとめたり、学んだことを表現したりする方法の一つとして ICT の活用にも焦点を当てて研究を進めた。

## ① 研究主題について

## ○ 「豊かな体験と表現」とは

子どもたちの中に感動や葛藤が生じ、知的好奇心を高め、探求的な学習へつなぐことができる体験、及び、活動の楽しさ・気付きや情報を整理・分析したことを、多様な方法によって伝えたりまとめたりすること

## ○ 「学びをつなぐ」とは

子どもが「探求的」「横断的・総合的」「協働的」な学習を発展的に繰り返し、気付きの質を高めたり、思考を広げたり深めたりしていくこと

## ○ 「学びを深める」とは

自分のよさや成長が分かり、学習したことを自分の生活や生き方に生かし、社会の中での自分を見つめ、主体的に行動していこうとすること

## ② 研究の視点について

研究の視点1 探求的な学習過程における豊かな体験活動の工夫  
研究の視点2 気付きや考えを整理・分析・表現・交流する言語活動の充実  
研究の視点3 子どもの学びをつなぎ深める指導と評価の工夫

## (2) 成果と課題 (○成果 ▲課題)

- 生活科・総合的な学習の時間、それぞれの研究授業を実施し授業研究会ができたことで、教科間の系統性や関連性を見ることができた。
- 研究授業や研究協議を通して、各学校の地域の特色を生かした単元構成にするためには、どのようなことができるか考えることができた。
- 単元のゴールとして表現活動が明確にすることで、児童が主体的に学習に取り組む姿が見られた。
- ▲体験が学習を進めていく上でどのような価値があるのか、教師が明確に意識して設定することが大切だと感じた。
- ▲体験を通して得た学びを、児童同士や単元間で繋ぐことがまだ足りなかった。

## 4 実践事例

### (1) 授業の概要

第4学年 総合的な学習の時間

「自分だけのストーリーをつくろう！～過去・今・未来を見つめてから」

授業者 岩本 恵理奈 教諭 (甲佐町立甲佐小学校)

#### ① 研究の視点に沿った授業づくり

【研究視点1】「探求的な学習過程における豊かな体験活動の工夫」

- ・自分の成長を支えてくれた方々にインタビューする活動を通して、自分自身への理解を深められるようにする。
- ・将来やってみみたい職業について調査することで、未来への希望を持てるようにする。

【研究視点2】「気付きや考えを整理・分析・表現・交流する言語活動の充実」

- ・小単元ごとに「計画→情報の収集→整理・分析→まとめ」を繰り返し行うことで、自分の考えを広げたり深めたりする。

【研究視点3】「子どもの学びをつなぎ深める指導と評価の工夫」

- ・小単元ごとの「まとめ」で感じたことや気付きを交流し、児童の学びを繋ぎ深める指導と評価を継続的に行うことで、児童が学習に主体的に取り組めるようにする。

#### ② 授業研究会

##### ○自評

- ・二分の一成人式に替わる単元のため、児童が未来への展望を持てる内容にしたい。
- ・シートに書く作業は、児童が互いに話しながら活動させたい思いから、班活動で取り組んだ。
- ・単元のゴールに向かって、教師が児童の意見を整理していく必要があった。

##### ○研究協議

- ・現在から過去に遡っていき、「分からない」が児童から出た際に調べる方法を考えるといいのではないか。
- ・過去や未来の自分よりも、今の自分に重きを置いて見つめることで、友達の関りを通して客観的に自分を見つめられるのではないか。
- ・2年生の生活科「あしたへジャンプ」と関連する内容が多いため、2年時にまとめた制作物等を活用できるのではないか。(各学校の総合的な学習の時間の年間計画参照し、ICT等を活用してデータで保存しておくこともできるのではないか。)
- ・小単元ごとのまとめの時間は、クラス内だけでなく、他クラスと交流することで相互理解に繋がると思う。

##### ○指導助言

- ・本単元は学級経営が大切なベースとなっているが、話せる雰囲気づくりができていた。
- ・各活動の目的を明確にすることで、児童が目的意識を持って学習に取り組める。
- ・将来の夢や将来の自分を想像し、「こんな自分になりたい」という思いを持つことは、主体的な学びに向かう態度の育成に繋がる。

(2) 学習構想案

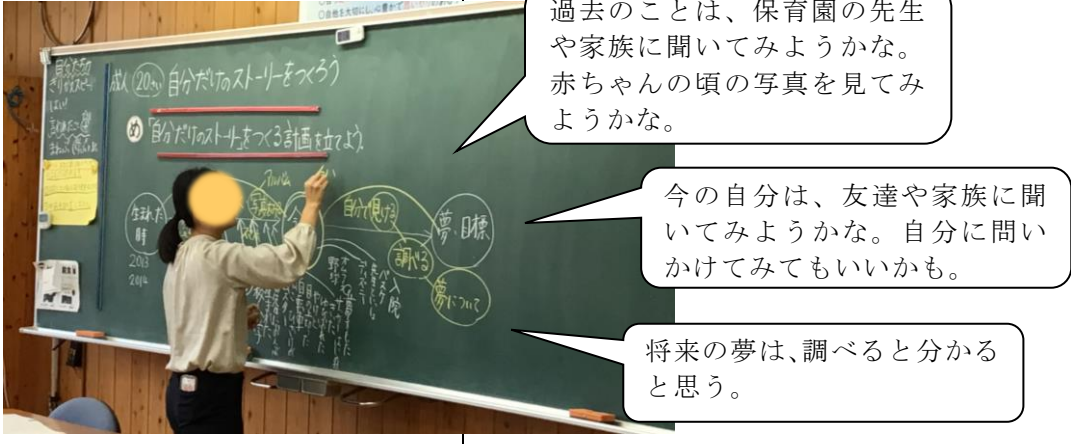
① 単元構想

単元名		「自分だけのストーリーをつくろう！～過去・今・未来を見つめて～」	
単元の目標		<p>(1) 自分を含め、人にはそれぞれに違った特徴があり、個別のよさをもっていること、そして自己の成長が周りの人に支えられていることを理解するとともに、それらに気付くことができる探求的な学習の良さを理解する。</p> <p>(2) 自分の過去・今・未来について見つめる中で課題を見出し、その解決のために必要な情報を収集する手段を選択し、学習を通して感じたことや考えたことをまとめ、表現する。</p> <p>(3) 探求的な活動を通して、自分の特徴やよさを理解し、自己の生き方を考え、夢や希望などを持つとする。</p>	
単元の評価規準		知識・技能	主体的に学習に取り組む態度
		<p>①人にはそれぞれに違った特徴があり、個別のよさを持っていることを理解している。</p> <p>②自分の成長や表来の展望について、ICTを活用しながら表現することができる。</p> <p>③目的を持って課題解決に取り組む学習過程を通して、探求的な学習のよさを理解している。</p>	<p>①現状と理想とする姿の対比から課題を見出し、解決のために方法を選択したり情報収集したりしている。</p> <p>②自分の成長や将来の展望について整理し、相手に伝わるように表現しようとしている。</p>
単元終了時の児童の姿（単元のゴールの姿・期待される姿）			
自分の過去・今・未来について理解を深めていくことを通して、かけがえのない自分の存在を感じ、自分にかかわる周りの人への感謝の気持ちを持ち、自分を大切に思い、将来に希望を持って自ら夢や目標に向かって生き生き前向きに歩いていこうとする児童。			
単元を通した学習課題（単元の中心的な学習課題）		本単元で働かせる見方・考え方	
自分だけのストーリーをつくろう		自分について、過去・今・未来と多様な角度から捉え、なりたい自分の姿に向かって、自分なりに努力しなければならないことについて考え、自己の生き方を考えること。	
指導計画と評価計画（21時間取扱い 本時9/21）			
過程	時間	学習活動	評価の観点等 ★は記録に残す評価の場面で「具体的評価規準」
一	1	<p>「自分の過去・今・未来を見つめよう」</p> <p>○自分のことで知らないことを学習の課題とし、その課題を解決するための手段を出し合い、学習の計画を立てる。</p>	<p>★【態①】 ワークシート、観察</p> <p>○これからの学習の見通しを持つために、他者と協働して学習の計画を立てようとしている。</p>
二	5	<p>「過去の自分を探ろう！」</p> <p>○小さい頃の出来事や周りの人の思いを知るための計画を立てる。</p> <p>○インタビューで聞く内容を考える。</p> <p>○各家庭でインタビューをする。</p> <p>○集めた情報を整理しながら、過去の出来事とそのときの自分や家族の思いを年表にまとめる。</p> <p>○感じたことを交流し、振り返る。</p>	<p>★【思①】 ワークシート、発言</p> <p>○自分の過去について情報収集するための方法を考えている。</p> <p>★【思②】 ワークシート</p> <p>○集めた情報を整理し、過去の出来事や当時の思いを年表にまとめる。</p> <p>★【知①】 ワークシート</p> <p>○交流して互いの違いに気付き、それぞれのよさを理解している。</p>
三	5	<p>「今の自分を見つめよう！」</p> <p>○今の自分について見つめるための計画を立て、そのための方法や内容を考える。</p> <p>○今の自分について、自分で見つめる。</p> <p>○友達にインタビューする。</p> <p>○分析シートにまとめる。</p> <p>○感じたことを交流し、振り返る。</p>	<p>★【知①】 ワークシート、観察</p> <p>○友達の良いところを伝える活動を通して、一人一人のよさがあることを理解している。</p> <p>★【思②】 ワークシート</p> <p>○現在の自分について集めた情報を整理し、まとめている。</p>
四	7	<p>「未来の自分を考えよう！」</p> <p>○10年後、なりたい自分の姿を想像し、将来やってみよう職業を考える。</p> <p>○なりたい自分の姿やなりたい職業について調べる。</p> <p>○これからの自分に必要なことをまとめる。</p> <p>○これからの展望を交流し、振り返る。</p>	<p>★【態①】 ワークシート、観察</p> <p>○これからの自分の生き方について考える。</p> <p>★【思①】 ワークシート</p> <p>○現状と理想を対比して課題を見出し、解決のための方法や情報を収集している。</p> <p>★【知①】 ワークシート、観察、発言</p> <p>○自分と友達の将来への思いの違いに気付き、それぞれの良さを理解している。</p>
五	10	<p>「自分のストーリーをまとめ、想いをつたえよう！」</p> <p>○「自分のストーリー」をまとめる。</p> <p>○学級で発表・交流し、感想を伝え合う。</p> <p>○成長を支えてくれた人のためにできることを考え、家族や未来の自分に向けた手紙を作成する。</p> <p>○家族のために自分ができようことを計画し、実践する。</p>	<p>★【知②】 手紙、観察</p> <p>○自己の成長と周りの人の思いに気付き、支えられてきたことを理解している。</p> <p>★【態】 ワークシート、観察</p> <p>○自分の特徴やよさを理解し、自己の生き方を考え、周りの人のためにできることを進んで見つけようとしている。</p>

② 本時の学習

目標：単元の見通しを持ち、友達と意見を交流しながら課題を設定して学習の計画を立てることができる。

過程	時間	学習活動 (◇予想される児童の発言)	指導上の留意事項 (学習活動の目的・意図、内容、方法等)
導入	3分	<p>1 課題をつかむ。</p> <p>①担任の過去・今の写真や作品を見る。 ◇自分の赤ちゃんの頃の写真も見てみたいな。</p> <p style="text-align: center;"><b>【めあて】「自分だけのストーリー」をつくる計画を立てよう。</b></p> <p>②「自分だけのストーリー」を探る視点について問いを持つ。</p> <p style="text-align: center;"><b>【学習課題】 自分だけのストーリーをつくるために必要な情報はなんだろう。</b></p>	<p>○担任の過去の写真や作品を見ることを通して、自分のことについて知りたいという気持ちを引き出し、見通しを持つことができるようにする。</p> <p>○どんな情報が必要か、児童に問う。</p> <p>○担任の写真を使いながら、「過去」「今」「未来」という言葉を提示する。</p>
展開	30分	<p>2 課題の解決に向けて活動する。</p> <p>①自分の「過去」「今」「未来」について、知りたいこと、調べたいこと、考えたいことのイメージを広げる。 (一人→班→全体)</p> <p style="text-align: center;"><b>【期待される学びの姿】</b></p> <p>自分について知らないことがあることに気づき、もっと自分のことを知っていきたくて意欲的にイメージマップを広げていく姿。</p> <p>②「自分だけのストーリー」をつくるための、大まかな計画を立てる。</p> <p>◇過去→今→未来の順で調べていけばいい。</p> <p>◇生まれたときのことは、お家の人にインタビューしたいな。</p> <p>◇将来の夢は○○だから、この職業について調べてみたいな。</p>	<p>○班での活動の時間をつくり、全体で発表することが難しい児童でも、自分の考え相手に伝えられるようにする。</p> <p style="text-align: center;"><b>【具体的評価規準】 態度①（ワークシート・行動観察）</b></p> <p>○これからの学習の見通しを持つために、他者と協働して学習の計画を立てようとしている。</p>
終末	5分	<p>3 学習課題に対する答えをまとめ、めあてに対する振り返りをする。</p> <p style="text-align: center;"><b>【まとめ】 自分の過去・今・未来について探っていきながら、自分だけのストーリーを作り上げていく。</b></p> <p>◇自分が生まれた時の写真を見てみたいな。</p> <p>◇家に帰って、お家の人に聞いてみよう。</p>	<p>○学習の振り返りとともに、次時への意欲を高める。</p>



過去のことは、保育園の先生や家族に聞いてみようかな。赤ちゃんの頃の写真を見てみようかな。

今の自分は、友達や家族に聞いてみようかな。自分に問いかけてみるのもいいかも。

将来の夢は、調べると分かると思う。